

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

資料 2

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

項目	事項	減災のための取組項目		黒部河川	富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
		内容	課題の対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	
	(1) ハード対策の主な取組													
	(1)－1 洪水を河川内で安全に流す対策													
	①堤防等河川管理施設の整備（洪水氾濫を未然に防ぐ対策） ・霞堤の維持・保全 ・縦工の整備 ・河道管理 ・ダムによる洪水調節	W、X	・洪水を安全に流すための対策を実施	引き続き実施										
			・縦工整備を継続推進	引き続き実施										
	②多数の家屋や重要施設等の保全対策 ・河道内樹木伐採 ・河道堆積土砂掘削	W、X	・防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策及び5か年加速化計画において樹木伐採及び河道掘削を実施	H30年度より実施										
			・事前防災としての樹木伐採・河道掘削を実施	引き続き実施										
	(1)－2 氾濫した場合において被害を軽減する対策													
	①決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫（危機管理型ハード対策） ・堤防天端の保護 ・堤防裏法尻の補強	W、X	・危機管理型ハード対策を実施	H28年度より実施										
			・飛騨地区天端保護 ・音沢地区裏法尻補強	H28完成										
	(1)－3 周知・理解促進、避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備													
	①雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	G、H、J	・雨量、流量等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備を実施	H28年度より実施	・河川情報システムの改良及び端末向けのシステム導入 ・【R4】水防警報発令システムの開発導入（R5から運用開始）	H28年度から検討								
			・川の防災情報では、水位表示となっている黒部川現況流量と基準流量への分かりやすい表示への改良											
②円滑な避難活動や水防活動を支援するため、CCTVカメラ、簡易水位計や量水標等の設置	H	・事務所ホームページに流量表示	H28	・河川情報システムの改修工事完了	H29									
		・簡易水位計、夜間監視を考慮した高感度CCTVカメラの増設	H28年度より実施											
		・河川の状況を把握するため、CCTVカメラを入善町小摺戸地先（R9.0km）に新たに設置	必要に応じて、引き続き実施											
		・危機管理型水位計を増設												

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

資料2

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

令和6年3月31日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
		③水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備	Q、S	・新技術を活用した水防資機材等の配備	H28年度から検討	・水防パトロールにて水防倉庫の備蓄材などの合同巡視	引き続き実施			・水防パトロールにて水防倉庫の備蓄材などの合同巡視	引き続き実施	・水防パトロールにて水防倉庫の備蓄材などの合同巡視	引き続き実施	・水防パトロールにて水防倉庫の備蓄材などの合同巡視	引き続き実施
				・水防連絡会において水防倉庫の備蓄材などの合同巡視	引き続き実施			・水防連絡会において水防資機材の配置箇所及び数量について確認		・水防連絡会において水防資機材の配置箇所及び数量について確認		・水防連絡会において水防資機材の配置箇所及び数量について確認			
		・H28 吸水性土のうを購入 ・H29 土のう製作器を購入 ・R5耐候性土のうを購入（追加） ・毎年水防連絡会において水防資機材の配置箇所及び数量について確認	引き続き実施	・毎年水防パトロールにより確認	引き続き実施			・毎年水防パトロールにより確認 ・毎年水防連絡会において水防資機材の配置箇所及び数量について確認	引き続き実施	・毎年水防パトロールにより確認 ・毎年水防連絡会において水防資機材の配置箇所及び数量について確認	引き続き実施	・毎年水防パトロールにより確認 ・毎年水防連絡会において水防資機材の配置箇所及び数量について確認	引き続き実施		
		④防災行政無線や防災ラジオ等のデジタル化による改良	G							・防災行政無線のデジタル化	実施済	・防災行政無線のデジタル化（防災無線の親局、子局は対応済）	実施済	・防災行政無線のデジタル化	R2年度実施済
										・防災行政無線（屋外拡声子局）64箇所の設置 ・防災ラジオの販売、受信感度を向上させるための指導・助言を実施 ・R4年度夏までに整備完了	実施済	・防災行政ラジオ（戸別受信機）の販売		・防災ラジオや戸別受信機においてはデジタル化未対応	時期未定
		⑤浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び非常用発電装置等の耐水化	Q、S、V	・非常用発電装置の耐水対策	H28年度実施済	・入善土木事務所にはH25に設置された非常用発電装置があり、耐震仕様に基づきつくられたが、耐水仕様には基づいていない ・水位局の耐水化対策	H28年度確認			・非常用発電装置の耐水対策	実施済	・拠点となる消防防災センターの耐水対策	実施済	・非常用発電装置の耐水対策	実施済
				・水位局の耐水化対策【R1】 黒瀬川（新田橋） ・浸水深に対する評価を行い必要な耐水対策を検討	実施済					・新庁舎に非常用発電装置を設置	実施済				

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

資料 2

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
(2) ソフト対策の主な取組 1) 黒部川の大規模水害における特徴を踏まえた避難行動の取組															
(2)－1)－1 広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等															
		①想定最大規模降雨による浸水想定区域図、氾濫シミュレーション（黒部川）、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	A、B	・黒部川洪水浸水想定区域図、浸水想定時間図、家屋倒壊等氾濫想定区域図の策定・公表 ・想定最大規模降雨の黒部川氾濫シミュレーションの公表	H28年度に実施										
				・平成28年6月20日に公表した想定最大規模降雨による浸水想定区域図について、今後避難方法やタイミング、経路等の検討を行う時の基礎資料とするため、H29年度に氾濫拡大過程が解る詳細図を全27カ所（概ね1kmピッチ）整備 ・引き続き情報提供等を実施	引き続き実施										
		②市・町による広域避難計画の整備及び検討と改善	D、E、F	黒部市、入善町、朝日町のタイムラインは策定済（H28）であるが、さらなる精度向上と改善を支援	H28年度より実施	作成に必要な情報（浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間等）の提供	H28年度より実施	・作成に必要な情報の提供および策定を支援 ・黒部河川事務所、県、市、町と協同し整備、改善を支援	H28年度より実施	・広域避難の現実性について検討	H29年度から検討	・黒部河川事務所、県、関係市町と連携し、計画規模洪水に対する広域避難計画を検討・策定	H29年度より実施	・黒部河川事務所、県、関係市町と連携し、計画規模洪水に対する広域避難計画を検討・策定	H29年度より実施
				・引き続き情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図（浸水深、浸水継続時間等）を公表 【H31.3.29】黒瀬川、高橋川、吉田川 【R1.6.14】小川、山合川、舟川 ・引き続き情報の提供など市町を支援 ・【R4.3～】中小河川浸水想定区域図作成に向けた基礎調査に着手（黒部川水系対象25河川） ・【R5】検討委員会による審査	引き続き実施	・引き続き、大雨災害時の聞き取り調査や情報提供により市町を支援	引き続き実施	・必要に応じて検討	引き続き実施	・市町外を含めた避難場所の設定と、市町村間の協定の締結を必要に応じて検討	引き続き実施	・必要に応じて検討	引き続き実施
		③広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知		・想定最大規模降雨における洪水を対象とした広域避難計画も反映した洪水ハザードマップを作成する市町に、必要な情報を提供し作成を支援	H28年度より実施	作成に必要な情報（浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間等）の提供	H28年度より実施			黒部河川事務所において、浸水想定区域見直し後、洪水ハザードマップを策定	H29年度策定	黒部河川事務所において、浸水想定区域見直し後、洪水ハザードマップを策定	H29年度より実施	黒部河川事務所において、浸水想定区域見直し後、洪水ハザードマップを策定	H29年度より実施

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

資料 2

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
			D、E、F	・引き続き情報の提供 など市町を支援	引き続き 実施	・想定最大規模の降雨 を対象とした洪水浸水 想定区域図（浸水深、 浸水継続時間等）を公表 【H31. 3. 29】 黒瀬川、高橋川、吉田 川 【R1. 6. 14】 小川、山合川、舟川 ・引き続き情報の提供 など市町を支援 ・【R4. 3～】 中小河川浸水想定区域 図作成に向けた基礎調 査に着手（黒部川水系対 象25河川） ・【R5】検討委員会に よる審査	引き続き 実施			・広域避難の現実性について検討	引き続き 実施	・R1年度に洪水に対応 した防災マップを作成	R1年度実 施済	・富山県の浸水想定区 域見直し後、洪水ハ ザードマップの見直し	引き続き 実施
		④立ち退き避難が必要な区域及び避難方法の検討		浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域の情報提供	H28年度 より実施	作成に必要な情報（浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間等）の提供	H28年度 より実施			・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討 ・避難所ごとに水害時の浸水深や避難の可否について確認	・H29年度より実施 ・H28年度より実施	・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討 ・避難所ごとに水害時の浸水深や避難の可否について確認	H29年度 より実施	・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討 ・避難所ごとに水害時の浸水深や避難の可否について確認	H29年度 より実施
			D、E、F	・引き続き情報の提供 など市町を支援	引き続き 実施	・想定最大規模の降雨 を対象とした洪水浸水 想定区域図（浸水深、 浸水継続時間等）を公表 【H31. 3. 29】 黒瀬川、高橋川、吉田 川 【R1. 6. 14】 小川、山合川、舟川 ・引き続き情報の提供 など市町を支援 ・【R4. 3～】 中小河川浸水想定区域 図作成に向けた基礎調 査に着手（黒部川水系対 象25河川） ・【R5】検討委員会に よる審査	引き続き 実施			・洪水ハザードマップに記載済み ・R2年5月市報及び市HPにおいて周知	・R元年度末 ・R2. 5実施	・基本的に舟見、野中を除く町全域が浸水域となるため、未設定となっている ・防災マップの作成と合せて立ち退き避難が必要な区域等を設定	引き続き 実施	・富山県の想定区域見直し後、立ち退き避難が必要な区域及び避難所を検討 ・洪水ハザードマップ作成に合わせて検討	引き続き 実施
		⑤要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進		要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成を行う際の必要な情報の提供と技術的な助言	H29年度 より実施	作成に必要な情報（浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間等）の提供	H28年度 より実施	要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成への助言	H28年度 より実施	福祉担当課と調整し、要配慮者施設における訓練	H28年度 から検討	各施設へ避難計画の作成および訓練の促進を呼びかけ	H28年度 から検討	福祉担当課と調整し、要配慮者施設における訓練	H28年度 から検討

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

資料 2

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
			K	・引き続き情報の提供など市町を支援 ・協議会において、浸水想定区域内にある要配慮者利用施設の状況、同施設の地域防災計画への位置づけの状況、避難確保計画の作成状況、要配慮者利用施設で行う訓練の実施状況の把握及び優良事例の共有、市町における地域防災計画に位置づけられた要配慮者利用施設への洪水予報等の伝達（水防法上の義務）の方法について再確認を行う	引き続き実施	・H29年5月（新川地区）、11月（黒部市）に要配慮者利用施設への説明会を実施 ・平成31年3月に介護保険施設等に対する合同説明会で避難確保計画の作成について説明 ・水位周知河川について、想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図を公表 ・引き続き、市町の要請に基づき要配慮者利用施設への説明会を実施	引き続き実施			・H29年5月に要配慮者利用施設の管理者等への説明会を開催 ・R2年2月に再度説明会を開催 ・R2年10月に保育所長会にて計画作成の呼びかけ ・関係部署と連携して避難計画の作成及び訓練の実施に努める。	引き続き実施	町内対象施設62施設のうち62施設で避難確保計画を作成済 (R6. 3末時点)	H28年度より実施	・要配慮者利用施設6施設中6施設において避難確保計画を作成。今後も引き続き、避難確保計画の作成及び訓練の実施を検討	引き続き実施
		⑥まるごとまちごとハザードマップの整備及び拡充	D、E、F	市町が作成するまるごとまちごとハザードマップへの情報提供	H28年度より実施	作成に必要な情報（浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間等）の提供	H28年度より実施			まるごとまちごとハザードマップの整備	H28年度から検討	まるごとまちごとハザードマップの整備	H28年度から検討	まるごとまちごとハザードマップの整備	H28年度から検討
				・引き続き情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図（浸水深、浸水継続時間等）を公表 【H31. 3. 29】 黒瀬川、高橋川、吉田川 【R1. 6. 14】 小川、山合川、舟川 ・引き続き情報の提供など市町を支援 ・【R4. 3～】 中小河川浸水想定区域図作成に向けた基礎調査に着手（黒部川水系対象25河川） ・【R5】検討委員会による審査	引き続き実施			・引き続き検討	引き続き実施	必要性について検討	引き続き実施	・必要性について検討	引き続き実施
		⑦ハザードマップポータルサイトを活用した周知サポート、地図情報等の活用	H、I、J	・ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H28年度より実施			ハザードマップポータルサイト及び地図情報等の活用により周知をサポート	H28年度より実施						
				・黒部河川事務所HP	引き続き実施			・国土数値情報に登録された全ての河川（洪水予報指定河川を除く）について、区間も含めて洪水害の発生する危険度を色表示させる情報をH29. 7から提供開始 ・WEB等の各種情報を住民に周知・啓発	引き続き実施						

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

資料 2

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
		⑧水位予測の検討及び精度の向上	B	水位予測の精度向上の検討・システム改良	H28年度から検討										
				水位予測の精度向上に向けて上部機関等との情報共有を密にする	引き続き実施										
		⑨プッシュ型の洪水予報等の情報発信	H、I、J	・プッシュ型の洪水予報等の情報発信	H28年度から検討	・富山県総合防災システムにより、 ①県と参加可能な国・市町・防災関係機関等がリアルタイムで閲覧、書込み、情報共有 ②また、Ｌアラート等を活用し、報道機関等との連携により住民等へ被害情報等を迅速・的確に提供 ・河川情報システムの改良及び端末向けのシステムの改良 ・一般向けの緊急速報メール配信	引き続き実施及び検討	気象警報・注意報を発表し、現象ごとに警戒期間、注意期間、ピーク時間帯、雨量などの予想最大値を周知し、必要に応じて自治体関係機関に対する情報伝達（ホットライン）	引き続き実施	・プッシュ型の避難勧告等の情報発信 ・Yahoo との災害協定を締結	H28年度より実施 締結済	・避難情報や気象情報を防災行政無線（屋外拡声子局、防災ラジオ）、緊急情報メール、CATV等を通じて情報発信 ・富山県総合防災情報システムからＬアラートを通じ、避難情報等発信 ・Yahoo との災害協定を締結	・順次実施 ・順次実施 ・締結済	・避難情報や気象情報を防災行政無線（屋外拡声子局、防災ラジオ）、緊急情報メール、防災情報アプリ、CATV等を通じて情報発信 ・富山県総合防災情報システムからＬアラートを通じ、避難情報等発信 ・Yahoo との災害協定を締結	引き続き実施 締結済
				・H29年5月1日から黒部市、入善町、朝日町においてプッシュ型洪水予報の配信を開始 ・プッシュ型洪水予報の配信について、各市町の広報誌にて出水期前に周知 ・R3年度 洪水予報の水位予測について6時間先までに延長	引き続き実施	・富山県総合防災システムにより、 ①県と参加可能な国・市町村・防災関係機関等がリアルタイムで閲覧、書込み、情報共有を実施。 ②Ｌアラート等を活用し、報道機関等との連携により住民等へ被害情報等を迅速・的確に提供 ・河川情報システムの改修工事完了	引き続き実施	・H29年3月「はん濫」→「氾濫」へ情報文、電文の変更 ・大雨が予想された場合、関係機関に情報伝達を実施 ・R2年度 大雨特別警報の警報への切替時に合わせて今後の洪水見込みについて情報を発表	引き続き実施	・引き続き防災行政無線、防災ラジオ、緊急情報メール、Ｌアラート等を通じて、避難情報等発信	引き続き実施	・H29年5月から洪水予報について、国から緊急速報メールの配信を開始。入善町では避難情報について緊急速報メールを配信 ・防災訓練等で確実に運用できる体制を構築	引き続き実施	・防災訓練等で確実に運用できる体制を強化	引き続き実施
				⑩水位計やライブカメラ情報のリアルタイムでの提供	H、I、J	水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供	H28年度より実施	県管理河川への河川監視カメラの設置（水位計設置箇所）	H28年度より実施						
・黒部川の状況（水位・降雨状況・画像）等は事務所ＨＰにて把握可能。携帯・スマートフォン等においても確認可能 ・H28年度 入善町小摺戸地先にＣＣＴＶカメラを新たに追加 ・危機管理型水位計のリアルタイムデータをWEB配信	引き続き実施	・県管理河川への河川監視カメラの映像の一般提供（黒瀬川、木流川、舟川、山合川、小川、吉田川、高橋川、笹川、境川、神谷川）における河川監視カメラ画像の公開 ・河川監視カメラ等の整備による河川情報の拡充 【R4.3】県ＨＰリニューアル 【R5.3】県ＨＰで危機管理型水位計のリアルタイムデータが閲覧できるように改修	R2までに実施済												

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

資料 2

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
		⑪避難訓練への地域住民の参加促進	D、E、F							各地区自主防災組織が行う訓練等の支援	引き続き実施	自主防災組織を通じて呼びかけ（文書配布、回覧など）	引き続き実施	より実施的かつ住民参加型の総合防災訓練の実施を検討する。	引き続き実施
										実績 【R5】10地区【R4】10地区【R3】7地区、【R2】8地区、【R1】10地区、【H30】11地区、【H29】11地区	引き続き実施			地区、自主防災組織を通じて防災啓発及び訓練等参加呼びかけ（文書配布、回覧など）	引き続き実施
		(2)－1)－2 避難情報の発令に着目したタイムラインの作成													
		①避難情報の発令及び洪水のリスクの高い地域の水防活動に着目したタイムラインの作成及び検討と改善	A、C	・作成に必要な水位情報等を提供し、気象台と協同し県・市・町のタイムライン作成及び改善を支援 ・毎年、関係機関等との連絡体制の確認	・H28年度出水期前 ・H29年度より実施	市町が作成するタイムラインに必要な水位情報等の提供	H28年度より実施	黒部河川事務所と協同し、富山県、市、町の作成及び改善を支援	H28年度より実施	・現在のタイムラインを検証・見直して、新たに策定 ・洪水に対するリスクの高い場所の水防活動手順・時間を再確認し、タイムラインを整備	H28年度より実施	・現在のタイムラインを検証・見直して、新たに策定 ・洪水に対するリスクの高い場所の水防活動手順・時間を再確認し、タイムラインを整備	H28年度より実施	・タイムラインの策定 ・洪水に対するリスクの高い場所の水防活動手順・時間を再確認し、タイムラインを整備	H28年度より実施
				・H29よりタイムライン情報の共有 ・R4～5 流域タイムラインを作成・情報共有 ・引き続き情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図（浸水深、浸水継続時間等）を公表 【H31. 3. 29】黒瀬川、高橋川、吉田川 【R1. 6. 14】小川、山合川、舟川 ・引き続き情報の提供など市町を支援 ・【R4. 3～】中小河川浸水想定区域図作成に向けた基礎調査に着手(黒部川水系対象25河川) ・【R5】検討委員会による審査	引き続き実施	・情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・今後も国・県と連携を図り、訓練や実対応で運用し、必要な改善を実施	引き続き実施	・今後、訓練や実対応で運用し、必要な改善を実施	引き続き実施	・黒部川に対する浸水想定区域がごく一部のため、タイムラインが未作成（舟川等は作成済） ・富山県の浸水想定区域の見直しにあわせて、タイムラインを作成	引き続き実施
							・警報等における危険度の色分けした時系列表示や「警報級の現象になる可能性」の情報提供 ・警報改善やメッシュ情報の充実化	H28年度より実施 H29年度出水期～							

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

資料 2

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
		②気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善（水害時の情報入手のし易さをサポート）	F、H、I					・ H29年5月 気象庁HPと防災情報提供システムに危険度を色分けした時系列や警報級の可能性について提供を開始 【H29・H30】災害補足の状況と危険度の予想値の検証の実施 ・ R2年5月 「危険度分布」に「（湛水型の内水氾濫）の危険度」の表示の改善 ・ R3年2月 気象庁HPを、見やすい様子リニューアル ・ R3年3月 「危険度分布」分かりやすく視認性に優れる愛称「キキクル」に決定 ・ R3年6月17日線状降水帯発生情報（赤楕円表示）の提供開始	引き続き実施						
								・ R4年6月1日線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけの開始 ・ R4年6月 キキクル「黒」の新設と「うす紫」と「濃い紫」の統合 ・ R5年2月16日：洪水キキクルと水害リスクラインの一本表示の開始 ・ R5年5月25日：線状降水帯の直前予想（30分前）に基づく「顕著な大雨に関する気象情報（点線楕円表示）」の発表開始 ・ R5年5月23日：気象災害時に発表した防災気象情報などのアーカイブ（キキクル・雨雲の動き）の公開開始							
		③タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	D、E、F	・ トップセミナーの開催（H27年度実施） ・ 自治体訓練に参加	引き続き実施	水害対応訓練等への支援	H28年度より実施	訓練シナリオ等の作成支援。訓練結果からの課題及び改善策の提案等	H28年度より実施	ロールプレイング及び避難行動実働訓練等の実践的な避難訓練	H28年度から検討	ロールプレイング及び避難行動実働訓練等の実践的な避難訓練	H28年度から検討	指定避難所運営訓練を実施	R2年度から実施
				・ 引き続き情報の提供など市町を支援 ・ H31年度以降水害対応訓練の際にタイムラインの確認を行う	引き続き実施	・ 水害対応訓練等について情報の提供など引き続き支援を行う	引き続き実施	・ 情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・ 水害対応訓練の際にタイムラインの確認を行う	引き続き実施	・ H29年度より水害対応訓練の際にタイムラインの確認を行う	引き続き実施	・ 黒部川に対する浸水想定区域がごく一部のため、タイムラインが未作成（舟川等は作成済） ・ 富山県の浸水想定区域見直しにあわせて、タイムラインを作成した後に取り組む	引き続き実施

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

資料 2

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

令和6年3月31日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町		
項目	事項	内容	課題の対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	
		④「災害・避難カード」を用いた平時からの住民等への周知・教育・訓練	D、F、K	災害・避難カードに必要な情報の提供・支援	H28年度より実施	災害・避難カードに必要な情報の提供	H29年度より実施			災害・避難カードの作成及び全戸配布	H28年度から検討	災害・避難カードの作成及び全戸配布	H28年度から検討・実施	災害・避難カードの作成及び全戸配布	H28年度から検討	
				・H28年度 入善町蛇沢地区（1/19,2/26）、黒部市若栗地区（2/18）で災害・避難カードを作るためのワークショップを開催 今後も対象地区を拡大 ・H29年7月に黒部市若栗地区にて2回目の防災教育（ワークショップ）を実施 ・引き続き情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・入善町蛇沢地区での災害・避難カード作成時に同席し、防災教育に参加 ・引き続き支援を行う	引き続き実施			・H28年度に黒部市前沢地区で防災・福祉マップを作成し防災意識の啓蒙を図った ・H28年度に黒部市若栗地区で災害・避難カード作成時に防災教育を実施 ・H29年7月に黒部市若栗地区にて2回目の防災教育（ワークショップ）を実施 ・今後も災害・避難カード作成について対象地区を拡大しながら、防災教育のさらなる拡大を図る	H29年度より実施	・H28年度に入善町蛇沢地区で災害・避難カード作成時に防災教育を実施 ・今後も災害・避難カード作成について対象地区を拡大しながら、防災教育のさらなる拡大を図る	引き続き実施	・災害避難カードの作成を検討	引き続き実施	
		⑤住民一人一人の避難計画・情報マップの作成（マイタイムライン等の作成）	D、F、K					・R1年「防災気象情報と警戒レベルとの対応」をHPで公開 ・R2年度にeラーニング「大雨の時にどう逃げる」をHPで公開	引き続き実施	ハザードマップにてマイタイムライン作成欄を記載。	R2年度より実施	マイタイムラインの作成促進	R2年度より実施	防災ハンドブックにマイタイムラインの掲載	実施済	
										ハザードマップ説明会にて、マイタイムライン作成を促す。	R2年度より実施					
	(2)－1)－3 防災教育や防災知識の普及															
		①水災害の事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	H、I、J、K	・問い合わせ窓口の設置	H28年度より実施	・問い合わせ窓口の設置及び対応へのサポート	H28年度より実施			・問い合わせ窓口の設置	H28年度より実施	・問い合わせ窓口の設置	H28年度より実施	・問い合わせ窓口の設置	H28年度より実施	・問い合わせ窓口の設置
・問合せ窓口を設置済み ・引き続き情報の提供など市町を支援				引き続き実施	・県HPに問い合わせ窓口を設置済み ・問い合わせ窓口への対応サポートを引き続き実施	引き続き実施			・問合せ窓口を設置済み		・問合せ窓口を設置済み		・問合せ窓口を設置済み			

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

資料 2

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
		②出前講座を活用するなど水防災に関する講習会の開催	H、I、 J、K	市町の要請により、積極的な出前講座等	引き続き実施	出前講座等を活用した積極的な啓発	引き続き実施	関係機関と連携し、効果的な対応を検討	引き続き実施	要請により、積極的な出前講座等	H28年度より実施	要請により、積極的な出前講座等	H28年度より実施	要請により、積極的な出前講座等	H28年度より実施
				・H28 入善町蛇沢地区、黒部市若栗地区で実施 ・引き続き情報の提供など市町を支援 ・R5.7黒部市浦山地区で実施	引き続き実施	・H28年11月に入善町内の住民約30名を対象に舟川ダムの役割について説明会を実施 ・平成31年3月に介護保険施設等に対する合同説明会で水害への備えについて説明 ・引き続き出前講座等を活用した啓発活動を実施	引き続き実施	・H29年2～3月 要配慮者利用施設管理者へ気象台から発表する防災気象情報等の資料作成及び説明 ・H29年5月 新川会場にて、要配慮者施設管理者向けの説明会実施 ・出前講座等（夏季広報活動、防災気象講演会、気象防災ワークショップ含む）を活用した啓発活動の実施	引き続き実施	・引き続き、要望に応じて出前講座等を実施	引き続き実施	・H28年度に入善町蛇沢地区で災害・避難カード作成時に防災教育を実施 ・地区の要請に応じて、積極的な出前講座等を実施	引き続き実施	・要請に応じて出前講座等を実施 ・小学校2校の児童を対象に防災検定の実施	引き続き実施
		③小中学校等における水災害教育	H、I、 J、K	市町の要請により、積極的な出前講座等	引き続き実施	出前講座等を活用した積極的な啓発	引き続き実施	自治体の教育委員会と連携し、効果的な水防の避難や訓練など支援	引き続き実施	学校担当課と調整	H28年度から検討	学校担当課と連携し、水災害教育を実施	引き続き実施	学校担当課と調整	H28年度から検討
				・黒部市立たかせ小学校において、「たかせ小学校防災教育年間指導計画（案）」を作成、黒部河川事務所からの協力支援について意見交換を実施 ・小学校で使用している教材に、「水害・土砂災害」の頁を新規に追加してもらうための支援を実施（黒部市教育センター作成平成31年度版） ・引き続き情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・引き続き出前講座等を活用した啓発活動を実施	引き続き実施	・H28年6月8日富山県教育会にて出前講座（気象全般）を実施 ・「危険度分布の活用」等の防災情報に関するリーフレットを出前講座等で配布 ・引き続き要請に応じて取り組む ・R2年5月気象庁HPに動画教材「大雨のときにどう逃げる？」（eラーニング）の提供を開始	引き続き実施	・ハザードマップを配布。 ・学校の要請があれば、出前講座等を実施	引き続き実施			・要請があれば出前講座等を実施	引き続き実施
		④効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料の作成・配布	H、I、 J、K	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	引き続き実施	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報資料を作成、HPへの掲載等（協議会で作成）	H28年度より実施	関係機関と連携して効果的な対応に協力	引き続き実施	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度より実施	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度より実施	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度より実施
				・引き続き情報の提供など市町を支援	引き続き実施	・県HPに協議会HPへのリンク貼り付け	引き続き実施			・総合防災マップ2017を作成し、全世帯に配布	引き続き実施	・入善町消防防災センターにおいて水災害をテーマとしたパネル展示等の啓発活動の実施 ・より効果的な「水防災意識社会」再構築に役立つ情報や、浸水リスクを周知する為の啓発資料の作成が必要。 ・上記啓発資料の作成 ・R1年度末に防災マップを作成し、全世帯に配布	引き続き実施	・富山県の浸水想定区域見直し後、町の洪水ハザードマップも見直すので、完了後全世帯に配布し、町HPにも掲載 ・町HPに協議会HPへのリンクを掲載	引き続き実施

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

資料 2

令和6年3月31日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
		⑤共助の仕組みの強化	A、K							・各地区の自主防災訓練にて自主防災組織の役割を確認 ・地区防災計画の作成を促す	引き続き実施	・自主防災組織の結成促進 ・活動費の補助	引き続き実施	自主防災組織が行う安否確認等の訓練に対する補助金の交付	引き続き実施
(2) ソフト対策の主な取組 2) 氾濫被害の軽減や避難時間確保のための水防活動の取組															
		(2)－2)－1 より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化													
		①水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び水防団同士の連絡体制の確保	L、M	水防連絡会にて連絡体制の確認を行い、県・市・町と共同での情報伝達訓練	引き続き実施	情報伝達訓練	引き続き実施	情報伝達訓練等の支援	引き続き実施	通信体制を見直し、必要な設備の配置	引き続き検討	・無線やメールなどを活用し、情報伝達手段を確保 ・連絡体制を確保	引き続き実施	・無線やメールなどを活用し、情報伝達手段を確保 ・連絡体制を確保	引き続き実施
				・洪水予警報等作成システムにより各市町及び消防団へ水防警報をメール配信し、情報の二重化を図る ・洪水対応演習等で確認	引き続き実施	・H29.5.12に情報伝達訓練を実施 ・引き続き情報伝達訓練を実施	引き続き実施	・水防連絡会での確認及び洪水対応伝達演習等を実施 ・H29年5月、H30年4月に対向演習・伝達演習を実施 ・毎年出水期前に実施	引き続き実施		引き続き実施	・全団員に対して、メールによる連絡体制を構築済 ・防災訓練時に合せて伝達訓練の実施を検討	引き続き実施	・防災訓練時にあわせて伝達訓練等の実施を検討 ・水防災意識社会の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	引き続き実施
		②水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	N、O、P	重要水防箇所等の共同点検	引き続き実施	毎年、黒部河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	引き続き実施	共同で参加し、重要危険箇所等把握に努め意識共有を計りソフト面では早めの避難行動、水防に役立てる	引き続き実施	毎年、黒部河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	引き続き実施	毎年、黒部河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	引き続き実施	毎年、黒部河川事務所が実施する重要水防箇所等の共同点検に参加	引き続き実施
				・毎年出水期前に共同点検を実施	引き続き実施	・引き続き共同点検に参加	引き続き実施	・H29年6月 河川巡視に参加 ・今後も水防団および水防管理者と連携し水防活動を支援	引き続き実施	・引き続き共同点検に参加	引き続き実施	・引き続き共同点検に参加	引き続き実施	・引き続き共同点検に参加	引き続き実施
		③関係機関が連携した実働水防訓練	N、O、P	水防連絡会が行う訓練への参加	引き続き実施	・県総合防災訓練等において関係機関が連携した水防実動訓練等 ・水防管理団体が行う訓練への参加 ・水防工法講習会の支援等	引き続き実施	水防連絡会が行う訓練への参加及び支援	引き続き実施	毎年行っている水防訓練の内容を見直し、実働型訓練への転換	引き続き実施	水防連絡会が行う訓練への参加・支援	引き続き実施	水防連絡会が行う訓練への参加・支援	引き続き実施
				・今後も関係機関と連携して水防工法研修会を実施	引き続き実施	・県総合防災訓練等において、水防実動訓練等への参加や支援を引き続き実施	引き続き実施	・毎年、水防連絡会が行なう訓練への参加・支援	引き続き実施	・毎年、水防連絡会が行なう訓練への参加・支援	引き続き実施	・毎年、水防連絡会が行なう訓練への参加・支援	引き続き実施	水防連絡会が行なう訓練への参加・支援	引き続き実施

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

資料 2

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町	
項目	事項	内容	課題の 対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期
		④水防活動の担い手となる水防団及び水防協力団体の募集・指定の促進	N、O、P							災害協定の締結と併せて、水防団員の募集を推進	引き続き実施	消防団が水防団を兼ねているため、消防団員を募集	引き続き実施	消防団が水防団を兼ねているため、消防団員を募集	引き続き実施
										・「消防団応援の店事業」をH28年度より実施し、地域の安全安心のために活動する消防団員に対して、町全体で応援する体制づくりを進め、応援する店と消防団のイメージアップや、消防団員の士気高揚と、新規入団者の確保を図っている ・水防団員（消防団員）の入団促進について自治体間で意見交換を実施	引き続き実施	・「消防団応援の店事業」をH28年度より実施し、地域の安全安心のために活動する消防団員に対して、町全体で応援する体制づくりを進め、応援する店と消防団のイメージアップや、消防団員の士気高揚と、新規入団者の確保を図っている ・水防団員（消防団員）の入団促進について自治体間で意見交換を実施	引き続き実施	・「消防団応援の店事業」をH28年度より実施し、地域の安全安心のために活動する消防団員に対して、町全体で応援する体制づくりを進め、応援する店と消防団のイメージアップや、消防団員の士気高揚と、新規入団者の確保を図っている ・水防団員（消防団員）の入団促進について自治体間で意見交換を実施	引き続き実施
	⑤国・県・自治体職員を対象に水防技術講習会の開催	N、O、P	水防技術講習会への参加	引き続き実施	水防技術講習会への参加	引き続き実施	水防技術講習会への参加	引き続き実施	水防技術講習会への参加	引き続き実施	水防技術講習会への参加	引き続き実施	水防技術講習会への参加	引き続き実施	
			・水防技術基礎講座への参加要請	引き続き実施	・水防技術講習会への参加	引き続き実施			・水防技術講習会への参加	引き続き実施	・土のう作り等、関係課を対象に講習を実施し、知識の共有を図る ・水防技術講習会への参加	引き続き実施	・水防技術講習会への参加	引き続き実施	
		⑥地域の事業者による水防支援体制の検討・構築	T	地域の事業者を組み込んだ水防支援体制	H28年度から検討					地域の事業者を組み込んだ水防支援体制	H28年度から検討	地域の事業者を組み込んだ水防支援体制	H28年度から検討	地域の事業者を組み込んだ水防支援体制	H28年度から検討
				・R5年度に黒部河川事務所が建設業者との災害応急対策協定を締結。（R5・R6の2ヶ年）	引き続き実施					・建設業者との協定の締結	引き続き実施	・建設業者との協定の締結を検討	引き続き実施	・実施を検討	引き続き実施
	⑦大規模工場における情報連絡体制の確立及び自衛水防活動の取組	T	大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策など技術的な助言	H28年度より実施	作成に必要な情報（浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間等）の提供	H28年度より実施			大規模工場における浸水防止計画の作成や訓練の実施、自衛水防組織の設置	H28年度から検討	大規模工場における浸水防止計画の作成や訓練の実施、自衛水防組織の設置を要請	H28年度から検討			
			・浸水想定区域内にある大規模工場等に対し、想定最大氾濫について説明を実施 ・引き続き情報提供などを実施	引き続き実施	・想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図（浸水深、浸水継続時間等）を公表 【H31. 3. 29】黒瀬川、高橋川、吉田川 【R1. 6. 14】小川、山合川、舟川 ・引き続き情報の提供など市町を支援 ・【R4. 3～】中小河川浸水想定区域図作成に向けた基礎調査に着手（黒部川水系対象25河川） ・【R5】検討委員会による審査	引き続き実施					・地域防災計画に位置づける対象となる大規模工場等について条例に規定することを検討	引き続き実施			

【黒部川】減災目標を達成するための各機関の取組（案）

上段：取組内容 下段：実施内容、現状、課題等

資料 2

令和6年3月31日現在

減災のための取組項目				黒部河川		富山県		富山地方気象台		黒部市		入善町		朝日町		
項目	事項	内容	課題の対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	
(2) ソフト対策の主な取組 3) 一刻も早く社会経済活動を回復させるための排水活動の取組																
	(2)－3)－1 救援・救助活動の効率化に関する取組															
	①大規模災害時の救援・救助活動等支援のための拠点等配置計画の検討	U、V	・広域支援拠点等の検討支援 ・復旧活動の拠点等配置計画を検討、支援	H29年度から検討	検討に必要な情報（浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間等）の提供	H28年度より実施			広域支援拠点等の配置等	H28年度から検討	広域支援拠点等の配置等	H28年度から検討	広域支援拠点等の配置等	H28年度から検討		
			・引き続き情報提供などを実施	引き続き実施	・想定最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図（浸水深、浸水継続時間等）を公表 【H31.3.29】黒瀬川、高橋川、吉田川 【R1.6.14】小川、山合川、舟川 ・引き続き情報の提供など市町を支援 ・【R4.3～】中小河川浸水想定区域図作成に向けた基礎調査に着手(黒部川水系対象25河川) ・【R5】検討委員会による審査	引き続き実施			・広域支援拠点の配置を検討	引き続き実施	・広域支援拠点の配置を検討	引き続き実施	・広域支援拠点等の配置等を検討	引き続き実施		
	(2)－3)－2 排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施															
	①浸水想定区域の情報共有、排水手法等の検討の上、大規模水害を想定した排水計画（案）の作成	U、V	排水ポンプ車の設置個所の選定まで行った大規模水害を想定した排水計画（案）の作成	H28年度から検討	排水ポンプ車の出動要請に基づく出動可能箇所の検討	引き続き検討			排水ポンプの設置個所の選定まで行った排水計画（案）の作成	H28年度から検討	排水ポンプの設置個所の選定まで行った排水計画（案）の作成	H28年度から検討	排水ポンプの設置個所の選定まで行った排水計画（案）の作成	H28年度から検討		
			・H29年度既存排水施設及び地形を考慮した排水ブロック、排水箇所の検討を実施済 ・関係機関と調整し、排水計画（案）を作成	引き続き実施	・排水ポンプ車の出動要請に基づく出動可能箇所の検討を引き続き実施	引き続き実施										
	②排水ポンプ車の出動要請の連絡体制等の整備	U、V	毎年、出水期前に県・市・町と連携して連絡体制の整備を行い、情報共有	引き続き実施	連絡体制の確認	引き続き実施			排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認	引き続き実施	排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認	引き続き実施	排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認	引き続き実施		
			・H29年度既存排水施設及び地形を考慮した排水ブロック、排水箇所の検討を実施済 ・排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認を実施	引き続き実施	排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認を実施	引き続き実施			排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認を実施	引き続き実施	排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認を実施	引き続き実施	排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認を実施	引き続き実施		
	③排水計画（案）に基づく排水訓練	U、V	実践的な操作訓練や排水計画（案）に基づく排水訓練	H28年度から検討	水防管理団体が行う水防訓練等への参加	H28年度から検討			水防訓練と同様に各自治体持ち回りで訓練	H28年度から検討	水防訓練と同様に各自治体持ち回りで訓練	H28年度から検討	水防訓練と同様に各自治体持ち回りで訓練	H28年度から検討		
・排水計画を踏まえた情報伝達訓練を実施			引き続き実施	・水防管理団体が行う水防訓練等への参加	引き続き実施							・水防訓練と同様に各自治体持ち回りなどを検討				

マイタイムラインの作成支援

黒部川流域治水プロジェクトの取組

○黒部市 浦山自治振興会「防災研修会」（令和5年7月15日（土）10:00～11:30 開催）

内 容：『「黒部川の防災について」～マイタイムラインの活用～』

と題して、浦山自治振興会理事・防災士・地区リーダーに対して防災の研修会を実施
（参加者：33名 （武隈 黒部市長も参加））

＜主な内容＞

- ◆黒部川でおきた災害
- ◆黒部川の対応（ハード整備）の概要
- ◆マイタイムラインの作成支援
 - ・ハザードマップの読み取り方
 - ・気象情報、河川の状況、
浸水エリア・時間の情報入手方法例
 - ・土砂災害についての基礎知識
 - ・マイタイムラインの記録（作成）
 - ・災害発生への備え、心構え

＜工夫した点＞

- 被災当時の映像も放映
- お住まいの地域のハザードマップを用いて説明
- スマホ、パソコンの対象サイトの画面も映して、
実際に操作しながら説明
- 洪水のほか、土砂災害についても説明
- ご家族の方と一緒に確かめることを強調



研修会状況



スマホを用いた説明状況